

図書館だより

2018
No.185



- 図書館まつりが第10回を迎えました!.....P1
- 2017年 秋の読書週間.....P2~3
- 大島渚監督が愛用されていたテーブルと椅子をご寄贈いただきました.....P4

地域の皆さまに支えられ、

図書館まつりが“第10回”を迎えました!

2017年11月11日(土)、総合市民図書館では図書館まつり2017を開催いたしました。当日は絶好の秋晴れとなり、おかげさまで多くの方々にもご参加いただきました。湘南台地区社会福祉協議会、今田北・今田南・今田団地の図書館近隣自治会、図書館ボランティアの皆さまのご協力により、様々な催しが行われ、大人も子どもも一緒になって楽しい時間を過ごしていました。

リサイクルブックフェア

2Fホールでは“リサイクルブックフェア”を開催し、多くの来場者の熱気に包まれました!



今回は図書館まつり第10回を記念して、鈴木恒夫市長からご挨拶をいただきました。



東北物産展

被災地支援として“岩手・宮城・福島観光プラザ”の名産品・特産品を販売しました!



模擬店

今年は新たにボン菓子も登場し、たくさんの方で賑わいました!



紙芝居

たくさんのお子様たちがじゅうたんコーナーに集まり楽しんでいました!



ほかにも、おはなし会やNゲージ展示、点字つき名刺作り、図書館探検ツアーなど、様々な催しが行われました。

- 【市民図書館】 総合市民図書館 (Tel.43-1111) 南市民図書館 (Tel.27-1044) 辻堂市民図書館 (Tel.35-0028)
 湘南大庭市民図書館 (Tel.86-1666)
- 【市民図書室】 長後 (Tel.43-7655) 明治 (Tel.35-7095) 辻堂 (Tel.35-7076) 村岡 (Tel.28-6939)
 片瀬 (Tel.28-6935) 遠藤 (Tel.88-6235) 六会 (Tel.83-4686) 善行 (Tel.83-4687)
 藤沢 (Tel.28-6895) 鵜沼 (Tel.35-7096) 御所見 (Tel.48-4675)

図書館のホームページ <http://www.lib.city.fujisawa.kanagawa.jp/>





2017年 秋の読書週間

総合市民図書館

古典文学講座「読んで楽しむ奥の細道」
(全3回 10月20日、27日、11月3日)
講師：増淵勝一氏(古典研究誌「並木の里」主宰)
今回で10回目となる古典文学講座。毎回、豊富な資料と軽妙な語り口で大人気です。「月日は百代の過客にして…」の有名な書出しを音読し、『奥の細道』の世界に一步踏み込んで、松尾芭蕉の生き方に触れることが出来たと好評でした。



大島武氏トークイベント

「人間 大島渚とその時代」(10月29日)
講師：大島武氏(東京工芸大学芸術学部教授)
世界的な映画監督、大島渚氏のご長男を講師に迎えて、TVなどではうかがい知ることのできなかった、父親としての魅力的な一面とご家族の絆についてお聞きしました。参加者からは「監督と同じ藤沢に暮らせて良かった!」「パート2を期待します」などの声が寄せられました。



わらべうたで遊ぼう♪(10月30日)

12種類の様々なわらべうたで遊びました。たくさんの親子が参加され、赤ちゃんも嬉しそうに声をあげて楽しんでいました。

南市民図書館

大磯文学散歩(10月24日、26日)
講師：島津勝昭氏(文芸評論家)
今年の文学散歩は、「虎御前と曾我兄弟」をテーマに大磯を歩きました。1日目の講義の翌日はあいにくの雨天予報だったため、翌々日に日にちが変更となりました。出席者は減ってしまいましたが、当日は雨あがりの気持ち良い散歩日和になりました。



読書週間こどものつどい(10月25日)
大型絵本「もりのおふろ」や大型紙芝居「なんにもせんにん」、人形劇「あおむしたいそう」など楽しいプログラムに子ども達は大喜びでした。

こどもマンガ教室

(10月29日、11月5日)
講師：大山哲也氏(漫画家)
はじめて会った人同士でも、自然と会話の生まれる和やかな雰囲気でした。子どもたちが、実際にGペンやスクリーンペンを使って描いたマンガは、後日作品集にしてお渡ししました。



10月27日~11月9日は秋の読書週間です。
藤沢市図書館ではたくさんのイベントを開催しました。

辻堂市民図書館

辻堂寄席(10月28日)
出演：金言亭桜楽氏・夢見亭恋生氏・笑門亭来福氏・紅花家藝彩氏・あや志家つか丸氏
今年で7回目となる“辻堂寄席”を開催しました。今年は落語・講談のほかにもマジックがあり、お子様から大人の方までお楽しみいただきました。



講演会「辻堂の歴史物語」(11月3日)
講師：櫻井豊氏(郷土史家)
一昨年に引き続き、著書である「辻堂歴史物語」の中から江戸期の辻堂の歴史をお話していただきました。地元の方の参加も多く、当時の出来事や伝承に熱心に耳を傾けていました。

おりがみ教室(11月11日)
講師：小林美知子氏(日本折紙協会講師)
「ポインセチア・星・サンタクロース」を作りました。同じテーブルで教え合う場面もみられ、和気藹々とした雰囲気の中、楽しく作品を仕上げました。



図書館の朗読タイム(11月16日)
出演：渚の風・朗読会
指導：水野節彦氏(元ラジオ深夜便アンカー)
14回目の開催、今回は怪談や現在の若者の姿など、珠玉の5話を朗読していただきました。読書の秋にふさわしいひとときを皆さま堪能されていました。

湘南大庭市民図書館

大庭の魅力発見! 秋の樹木観察講座
(11月2日)
講師：神奈川県植物誌調査会藤沢グループ
図書館で観察のポイントを予習したあと、3つのグループに分かれて近くの二番構公園へ行き、日頃何気なく見ている木の名前や特徴を講師の先生から教わりながら、1時間ほど散策しました。図書館に戻ってからの復習の時間は、樹木の名前をあてるクイズ形式だったこともあり、各グループでとても盛り上がり笑い声がたえない楽しい講座になりました。



**藤沢の「猿田彦大神碑」を訪ねて
~サルタヒコ大神の謎に挑む~**(11月10日)
講師：山下健氏(藤沢地名の会)
藤沢市には猿田彦大神が8基奉納されています。いずれも「塩の道」「大山道」「ほしのや道」などの辻に案内役として祀られています。昔から多くの人々によって守り伝えられたものから当時に思いを馳せ、さらに資料を手がかりにした謎の古の世界のお話は大変興味深く熱心に聞き入りました。



たくさんのご参加
ありがとうございました!!

大島渚監督が愛用されていた テーブルと椅子をご寄贈いただきました

この度、長く藤沢市にお住まいだった映画監督、大島渚さんの奥様である女優小山明子さんから、テーブル・椅子の寄贈を受けました。

大島さんは、日本ニューヴェルヴァーグの旗手として「日本の夜と霧」（1960）、またご自身の映画制作会社「創造社」（のちの大島渚プロダクション）を設立後は「絞死刑」（1968）、「愛のコリーダ」（1976）、「戦場のメリークリスマス」（1983）等、社会的・実験的な映画制作に取り組み、TV番組でも鋭い論客としてご活躍されました。

映画における自由で前衛的な作風の一方で、日常では礼節を重んじ、藤沢のご自宅での生活を何よりも愛しておられました。

このテーブルは、大島さんが奥様には内緒でオークヴィレッジに特注し、ある日突然大島家のリビングにやってきました。イギリスではロイヤルオーク（英国王室の樹）とも呼ばれる櫟（なら）の木の一枚板でできており、セットで届けられた2脚の椅子とともに次第にリビングの主演として皆に愛され、さまざまな語らいを見つめてきました。

来館されるご利用者の皆さんに触れていただくことで、テーブルにも新しい歴史が刻まれていきます。どうぞ大切にお使いください。なお、セットの椅子は、市民ギャラリー（藤沢市藤沢438番地の1 ルミネ藤沢店6F）のロビーに置かれています。こちらもぜひご覧ください。

テーブルは総合市民図書館の
受付前に置かれています。
ぜひご利用ください。



大島渚さん（写真右）と奥様の小山明子さん（写真左）

編集後記

寒さの厳しい日が続いておりますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

大島渚監督が愛用されていたテーブルを総合市民図書館の受付前にお迎えしたことで、館内の雰囲気は和やかに変わったように感じます。図書館が利用者の皆さんに末永くご利用いただけるよう、これからもこのテーブルとともに歩み続けたいと思っております。

—発行— 藤沢市総合市民図書館 藤沢市湘南台7-18-2 TEL0466-43-1111